
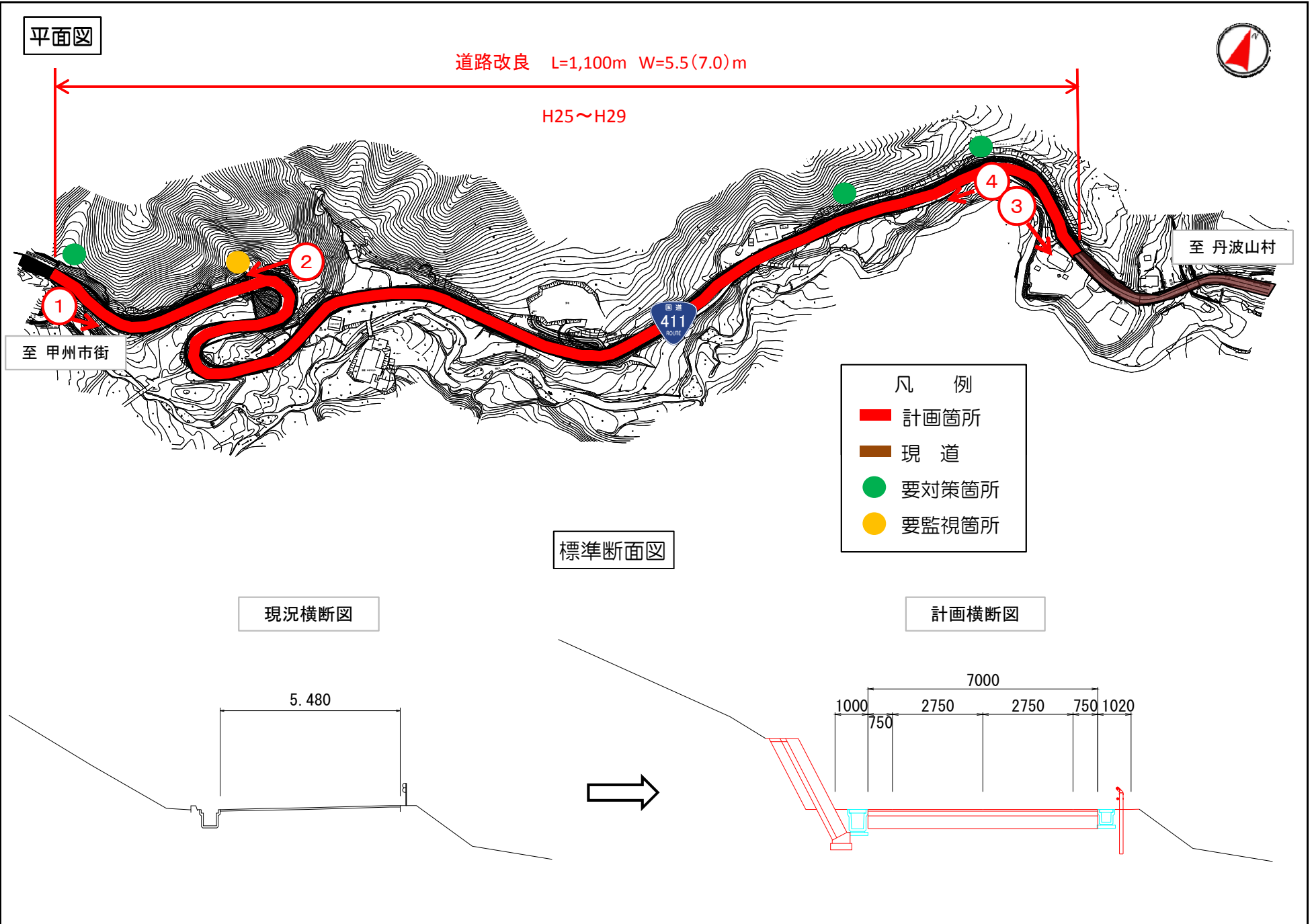


1. 事業評価説明シート

事業名	道路事業 [緊急道路整備改築事業(国補)]	事業箇所	甲州市 塩山上萩原	地区名	国道411号(御屋敷拡幅)	事業主体	山梨県															
<p><b>(1) 事業概要</b></p> <p><b>①課題・背景</b> 本路線は、東京都八王子市を起点とし甲州市を経て甲府市に至る延長約120kmの幹線道路であり、観光道路としての機能や一般国道20号の代替的機能及び第一次緊急輸送道路としての役割を担う重要な路線である。 このうち甲州市塩山上萩原は山岳区間で線形が悪い未改良区間が続く交通の隘路であり、また落石・土砂崩落などの災害も頻繁に発生するところとなっている。このことから、当該区間の早急な整備が必要である。</p> <p><b>②整備目標・効果</b></p> <p><input type="checkbox"/> <b>主要目標</b> ○災害に強い道路の確保 危険度(落石等): 要対策、要監視箇所あり 損傷度等(落石等): 通行止め実績(過去3年間) 2回=2回以上※ 緊急輸送路の指定: 指定あり(第一次緊急輸送道路) 自動車交通量: 858台/12h&lt;3,314台/12h以上※</p> <p><input type="checkbox"/> <b>副次目標</b> ○生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上 混雑時走行速度: 29km/h&lt;30km/h以下※ 自動車交通量: 858台/12h&lt;3,314台/12h以上※ ※評価基準値</p> <p><input type="checkbox"/> <b>副次効果</b> ○アクセス機能の維持 (通行止めによる迂回に2倍以上の時間が必要となる道路である。) ○走行安全性の確保 (死傷事故率が136.5件/億台km≥100件/億台km※の区間であり事故原因を解消できる。)</p>				<p><b>(3) 事業の妥当性評価</b> 妥当・妥当でない</p> <p><b>①公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か)</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 一般通行の用に供する国道であり、極めて公共性が高い。</p> <p><b>②事業執行主体の妥当性(県が行うべきか)</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 県管理国道で、道路法第12条の規定により県が実施すべき事業である。</p> <p><b>③経済妥当性</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 費用便益比 (B/C) = 2.9 &gt; 1.0 ・費用(C) = 5.0億円 ・基本便益(B) = 14.7億円</p> <p><b>④事業実施・規模の妥当性</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 国道411号の他に同等の施設はなく、柳沢峠から丹波山村に至る未整備区間を現道拡幅事業として順次整備する計画である。</p> <p><b>⑤整備手法の有効性</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 甲州市塩山上萩原の未整備区間の解消を図るにあたり、現道拡幅により地形改変を最小限とすることで、最も経済的な計画とした。また、幅員等においてもコスト縮減に努めた。</p> <p><b>⑥環境負荷への配慮</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計にあたっては、国立公園内であるため大規模な地形改変を生じさせないよう、自然環境に十分配慮した計画である。</p> <p><b>⑦事業計画の熟度</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 甲州市と丹波山村を結ぶ唯一の幹線道路であるため、地元より早急な整備が望まれている。(国道411号改修促進期成同盟会)</p> <p style="text-align: center;"><b>総合評価</b> [貢献度ランク: a] <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p>																		
<p><b>(2) 整備内容と整備量</b></p> <p><b>①整備内容</b> 道路改良 L=1,100m W=5.5(7.0)m</p> <p><b>②整備期間</b> 平成25年度～平成29年度</p> <p><b>③総事業費</b> 約450百万円(国費292百万円(6.5/10) 県費158百万円(3.5/10))</p> <p><b>④全体計画</b> (年度別整備内容) (事業費)</p> <table border="1" data-bbox="224 1181 1120 1372"> <tr> <td>平成25年度</td> <td>測量、設計、用地取得、道路改良工事</td> <td>150百万円</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>道路改良工事</td> <td>80百万円</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>道路改良工事</td> <td>80百万円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>道路改良工事</td> <td>80百万円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>道路改良工事</td> <td>60百万円</td> </tr> </table> <p><b>⑤既整備内容・期間・事業費</b></p> <p>一之瀬高橋バイパス L=460m W=5.5(7.0)m H17~H23 事業費約17億円 大常木バイパス L=600m W=5.5(7.0)m H21~H23 事業費約15億円</p>				平成25年度	測量、設計、用地取得、道路改良工事	150百万円	平成26年度	道路改良工事	80百万円	平成27年度	道路改良工事	80百万円	平成28年度	道路改良工事	80百万円	平成29年度	道路改良工事	60百万円	<p><b>【事業位置図等】</b></p> 			
平成25年度	測量、設計、用地取得、道路改良工事	150百万円																				
平成26年度	道路改良工事	80百万円																				
平成27年度	道路改良工事	80百万円																				
平成28年度	道路改良工事	80百万円																				
平成29年度	道路改良工事	60百万円																				

2. 添付資料シート





## 2. 添付資料シート（2）

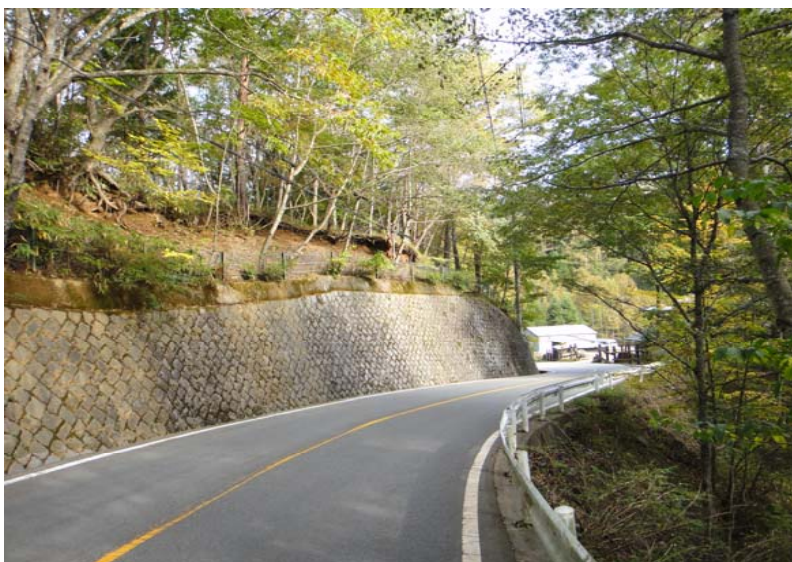
①起点付近（線形が悪く見通しがきかない）



②ヘアピン部（大型車が反対車線にはみ出し危険）



③終点部付近（急カーブで見通しがきかない）



④終点部手前（H17.10月の台風による路側被災状況）

